

外れ値等に関するアンケート(模擬水質試料:揮発性有機化合物)

の色が付いた欄についてプルダウンにより選択、またはご記入ください。  
外れ値の項目が複数ある場合はシートをコピーしてご記入ください。

<b>A. 機関コードと機関名</b>	
機関名	
機関コード	
担当者 氏名	
担当者 電話番号	
<b>B. 対象試料、項目</b>	
対象項目	1. ジクロロメタン 2. テトラクロロエチレン 3. ベンゼン 4. シス-1,2-ジクロロエチレン 5. 1,4-ジオキサン
<b>C. 外れ値等の内容</b>	
内容	1. Grubbsの方法による外れ値(小さい値) 2. Grubbsの方法による外れ値(大きい値) 3. 不検出 4. 平均値の0.113倍以下の値(小さい値)
<b>D. 外れ値等の原因(D3及びD4については、原因がわかる場合に回答してください)</b>	
D1 外れ値等の原因と思われる操作の箇所	1.前処理等(試料の分取、試験液の調製等) 2. 測定(GC/MS等) 3. 濃度の算出(計算間違い) 4. 結果の報告(記載間違い) 5. その他 6. 不明
D2 原因(D1で1、2の場合に回答してください)	1. 分析方法が不适当 2. 分析機器の調整不足 3. 汚染(空試験値が大きい) 4. 標準液濃度の差異 5. チャート等の読み間違い 6. 感度不足 7. 共存物質の影響 8. 不適切な検量線 9. その他
D3 上記の具体的な原因(D1で1~5を選択した場合に回答してください)	
D4 その原因は、	1.明確である 2.推測に基づくものである
<b>E. 外れ値等に関する対応・改善</b>	
E1 上記の外れ値及びその原因は、	1. 調査結果(中間報告)を見る前にわかっていた。 2. 調査結果(中間報告)又はこの調査用紙でわかった。 3. 調査結果(中間報告)又はこの調査用紙が来ても原因はわからなかった。
E2 わかった後に行う(予定を含む)対応・改善を具体的に記入してください	
<b>F. 外れ値等に関する対応・改善</b>	
F1 分析結果の確認は何人で行いましたか(分析者本人を含めない)。	1. 他の確認なし 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上
F2 F1の確認は、検量線、チャート類を含みますか。	1. 含む 2. 含まない(1人でも確認した場合には、「含む」とする)
F3 分析操作に関するSOP(標準作業手順書)を作成していますか。また、SOPとおりに分析しましたか。	1. 作成しており、SOPとおりに分析した 2. 作成しているが、SOPとおりに分析しなかった 3. 作成していない
F4 分析結果には、不確かさを考慮していますか。	1. 考慮している 2. 考慮していない
F5 F4で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。	%

ご記入ありがとうございました。